

争議ニ関スル件 (第一報)

豫テ急業中ノ標記工場職工ハ昨二十九日実行  
委員トシテ久田謙次郎若井辰也助赤路和三郎  
増田藤松左合勝沢田恭三辻庸三藤田金六熊崎  
吉雄伊丹忠司元久保春一高大春吉川澤福松佐  
野徳松ノ十四名ヲ擧ゲ今日午後二時半頃工場  
事務所ニ工場長山口八次ヲ訪ヒ會社ハ職工ノ  
新要求ヲ峻拒セシモ我々ハ去日發表ノ解雇手  
當規程ヲ其終兼認スル事能ハザルニヨリ本社  
ノ再考ヲ促シ誠意アル回答ヲ求ムルハ、豫取  
計ハレ度キ旨申述ベタルニ工場長ハ之ヲ諒ト  
シ明三十日正午ヲ期シ何方ノ挨拶ヲ為スヘシ  
ト應ヘ委員等ハ今三時半頃事務所ヲ辞去シ場

内食堂ニ集合セル一般職工ニ上記會見ノ經過  
ヲ報告シタル後平靜ニ折是ノ時刻ヲ待テ退  
場シタリ而シテ今三十日ハ何レモ定時ニ出勤  
正午山口工場長ハ一同ヲ食堂ニ集メ會社ハ到  
底諸子ノ要求ヲ容認スヘカラサル状態ニ在ル  
ヲ以テ再考ノ餘地無キ旨本社ヨリ回答アリシ  
趣キヲ告ゲタルニ職工等ハ其終各所屬工場ハ  
引揚ゲ依悉急業ヲ繼續シテ、アリシカ會社ハ  
退場時ニ際シ突然通用門ニ過日米急業ヲ繼續  
シ眞面目ニ就業スルノ意思無キモノト認メ来  
ル七月三月迄休業致候下場示シタリ  
然レニ職工等ハ餘ニ事ノ意外ナルニ幾方根柢  
ノ氣味ナリシモ極メテ静閑ニ退場ニ取敢ス月